

- 問1 日本列島の地形区分において重要な役割を持つフォッサマグナに関する記述として、最も適切なものはどれか。 (2021年 山口県公立入試 類似)
1. 関東地方から九州地方までを東西に貫く日本最大の断層であり、山地を南北に分断している。
 2. 日本列島の弧に沿って分布する火山の並びのことであり、プレートの沈み込み深さと密接に関係している。
 3. 太平洋の海底に位置する深く細長い溝であり、大陸プレートの下に海洋プレートが沈み込む場所である。
 4. 新潟県から静岡県に及ぶ「大きな溝」を意味する地域で、西側の縁は糸魚川静岡構造線と呼ばれる。
- 問2 日本の沿岸部などで見られる、四角い枠の中に「人が階段を駆け上がるような様子」と「その背後から大きな波が迫っている様子」が描かれた図記号（ピクトグラム）を用いた標識は、主にどのような目的で設置されていますか。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)
1. 土砂災害が発生しやすい急傾斜地であることを示すため
 2. 津波が発生した際の避難場所や避難方向を示すため
 3. 大規模な火災が発生した際の緊急集合場所を知らせるため
 4. 大雨による河川の氾濫で浸水する危険があることを警告するため
- 問3 日本アルプスと、その周辺の地質的な特徴について説明した次の文章のうち、正しい内容を選べているものを選択してください。 (2023年 高知県公立入試 類似)
1. 飛騨・木曽・赤石の3山脈の東側には、日本列島を東西に分ける大きな溝状の地形であるフォッサマグナが位置している。
 2. 木曽山脈と赤石山脈の間には、世界で最も深い海溝の一つである日本海溝が位置している。
 3. 飛騨山脈は、北海道の中央を南北に走る険しい山脈であり、大規模な畑作が行われる十勝平野の西側に位置している。
 4. 飛騨・木曽・赤石の3山脈は、東北地方から関東地方にかけて南北に連なる日本最大の山脈である。
- 問4 河川が運んできた細かい砂や泥が、河口付近に積もってできる、平坦で低く湿った地形を何といいますか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
1. 三角州（デルタ）
 2. 扇状地
 3. 台地
 4. カルデラ
- 問5 都市型水害への対策として、地上の用地確保が困難な大都市圏で建設されている、雨水を一時的に貯めたり別の河川へ流したりするための大規模な施設の仕組みについて述べたものとして正しいものはどれですか。 (2018年 岡山県公立入試 類似)
1. 海水の逆流を防ぐために河口付近に水門を設置し、常に排水ポンプで海へ水を汲み出す
 2. 住宅地の周囲に高い盛り土をした輪中を形成し、集落全体を浸水から守る
 3. 地下に巨大な貯水槽や放水路を整備し、河川の氾濫を防ぐために雨水を一時的に貯留する
 4. 土砂が下流へ流出するのを防ぐため、上流の谷間にコンクリート製の砂防ダムを建設する
- 問6 東北地方の太平洋側などで、初夏から夏にかけて吹く北東からの冷たく湿った風について、その名称と農業への影響を適切に組み合わせたものはどれですか。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
1. 「からっ風」と呼ばれ、乾燥による農作物の枯死や火災の原因となることがある。
 2. 「やませ」と呼ばれ、日照不足や低温による冷害の原因となることがある。
 3. 「季節風」と呼ばれ、冬の時期に大量の降雪をもたらし、農作業を困難にすることがある。
 4. 「フェーン現象」と呼ばれ、急激な気温の上昇によって農作物の品質を低下させることがある。
- 問7 火山が噴火した際、高温の火山ガスや火山灰、岩石などが一体となり、山の斜面を時速100キロメートルを超えるような非常に速い速度で流れ下る現象を何といいますか。 (2024年 愛媛県公立入試 類似)
1. 火砕流
 2. 地滑り
 3. 火山泥流
 4. 溶岩流
- 問8 河川の河口付近で見られる地形について、その成り立ちと特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 秋田県公立入試 類似)
1. 河川が海へ注ぐ場所で流れが急激に遅くなり、運ばれてきた土砂が堆積してできた平坦な土地。
 2. 過去の海底や川底が地殻変動によって隆起し、周囲より一段高くなった平坦な土地。
 3. 河川が山間部から広い平地に出たところで、土砂が扇形に堆積してできた水はけの良い土地。
 4. 波の浸食作用によって海岸沿いの岩場が削られ、階段状に広がった平坦な土地。
- 問9 関東地方の河川に関する統計において、流域面積が約16,840平方キロメートルと日本で最大であり、群馬県を源流として千葉県北部などの下流域を経て太平洋に注ぐ河川の名称として最も適切なものを、次の中から選びなさい。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
1. 利根川
 2. 荒川
 3. 信濃川
 4. 石狩川
- 問10 二万五千分の一地形図において、標高を読み取りやすくするために引かれる太い実線の「計曲線」は、何メートルごとに描かれていますか。 (2017年 高知県公立入試 類似)
1. 100メートルごと
 2. 10メートルごと
 3. 20メートルごと
 4. 50メートルごと
- 問11 日本列島周辺を流れる海流について、東シナ海から分かれて九州の北側を通り、日本海を南西から北東へと沿岸に沿って流れる暖流の名称を答えなさい。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
1. 対馬海流
 2. 日本海流（黒潮）
 3. リマン海流
 4. 千島海流（親潮）
- 問12 地形図から読み取れる土地の傾斜や道路の形状について述べた次の文のうち、記述として正しいものはどれですか。 (2024年 東京都公立入試 類似)
1. 等高線の間隔が進行方向に向けて広がっていけば急な登り坂であり、道が四方に分かれていけば丁字形の交差点である。
 2. 等高線の数値が進行方向に向けて小さくなっていけば登り坂であり、道が三叉に分かれていけば十字路の交差点である。
 3. 等高線の数値が進行方向に向けて大きくなっていけば登り坂であり、道が三叉に分かれていけば丁字形の交差点である。
 4. 等高線の間隔が非常に狭くなっていけば平坦な土地であり、道が直角に交わっていけば必ず丁字形の交差点である。
- 問13 都市化の進展に伴い、アスファルトやコンクリートで地面が覆われることや、エアコンや自動車などからの排熱が増加することによって、都市の中心部の気温が周辺の郊外部に比べて島状に高くなる現象を何といいますか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. エルニーニョ現象
 2. 酸性雨
 3. ヒートアイランド現象
 4. 地球温暖化
- 問14 関東平野などの大規模な平野において、河川が山地から平地へ流れ出た直後の場所に、上流から運ばれた砂利や砂が扇状に積もってできる地形を「扇状地」と呼ぶ。この地形が形成される主な理由として適切な説明はどれか。 (2015年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 河川の下流部で水が逆流し、河口付近に溜まっていた泥が上流側へ押し流されるため
 2. 地震などの地殻変動によって海底が持ち上がり、以前の河口付近が陸地化するため。
 3. 急斜面から平坦な土地へ出ることで河川の流れが急に緩やかになり、土砂を運ぶ力が弱まるため。
 4. 河川が長い年月をかけて周辺の岩石を深く削り取り、平坦な土地を広げていくため。